沿革の概要

			T
明 5.10.11	敦賀市神楽区本勝寺に第17区小学校就将	昭 40. 6.24	北校舎が改築第2期工事落成する。
	校として創設される。	昭 45. 3.17	東校舎が新築工事完成する。
明 6.8.	校下進学便宜上3校に分かれる。斐成校(本		(鉄筋3階建6教室)。
	勝寺)は大内、桜、橘、曙、蓬莱、成連校	昭 46. 3.11	橋本進吉文学博士顕彰碑竣工除幕式を挙行
	(永賞寺) は川東一帯、就将校(本勝寺)		する。
	は校下残り全部と分かれる。	昭 46.12.24	敦賀西小学校校歌を制定する。
明 7.8.	松栄、川崎両区を分離し、振育校を川崎に	昭 47.11.16	開校100年記念式を挙行する。
	置く。	昭 57. 8.25	北校舎トイレ改修工事、北校舎サッシ取替
明 8.6.	就将校、振育校の両校を統合して、就将校		工事が完了する。
	を設置する。	昭 60. 3.23	特別教室、管理棟を竣工する。
明 15.11.	小学校教則改正により、初・中・高等科に	昭 61. 3.31	体育館を竣工する。
	分け、通算8年の就業とする。	昭 61. 5.13	校舎総合落成式典を挙行する
	校舎増築する。	昭 63. 3.31	プールを竣工する。
明 20. 1. 1	小学校学制改正、高等科 (1年)・尋常科	平 7.10.26	近畿学校図書館研究大会を開催する。
	(4年)別に簡易科となる。		(授業・分科会)
明 25. 6. 8	小学校令改正により、就将校を本校として	平 8.10.23	才能開発実践教育賞を受賞する。
	敦賀尋常高等小学校となる。		(財団法人才能開発教育研究財団)
明 31.12.12	津内神楽区に新校舎完成する。職員数36	平 9.10.11	敦賀城顕彰碑除幕式を挙行する。
	名、児童数1558名、3部に区分して授	平 10.11. 9	東校舎大規模耐震補強工事を竣工する。
	業を行う。	平 15. 4. 1	文部科学省の国語力向上モデル校に指定さ
明 34. 4. 1	新小学校令発令、敦賀高等小学校となる。		れる。
	別に、第1・第2尋常小学校を設置する。	平 17. 8. 1	学校図書館研究会夏季研究大会で感謝状を
明 41. 9.25	更に第3小学校を設置し、校舎を分割して		受ける。
	使用する。	平 18. 4. 1	福井型コミュニティ・スクール推進校に指
明 42. 9.25	結城区警察署跡に新校舎完成移転する。		定される。
	町立女学校を併設する。	平 21.11. 4	埋蔵文化財(敦賀町奉行所跡)の本調査が
大 4.4.1	校地に旧敦賀病院地籍500坪を加え建物	~平 22. 3.28	行われる。
	の大修理を行う。	平 23. 3.31	南校舎改築工事が完成する。
	敦賀尋常小学校となる。	平 24. 5.13	校舎総合落成式典を挙行する。
昭 12. 4.17	敦賀市敦賀尋常高等小学校となる。	平 24.11. 8	見守り隊が文部科学大臣から奨励賞を受賞
	虚弱児に給食を開始する。		する。
昭 16. 7.13	敦賀市西国民学校となる。	平 27.11.25	コア・ティーチャー養成事業研究発表会開
昭 20. 7.13	空襲のため1週間授業を停止する。		催する。
昭 22. 4. 1	敦賀市立敦賀西小学校となる。	平 28. 4. 1	平成28・29年度県視聴覚研究大会の研
昭 27. 2. 29	南校舎が改築落成する。		究校に委嘱される。
昭 30. 8. 29	講堂・中校舎解体跡に講堂が落成する。	平 28.4.23	子どもの読書活動優秀実践校として文部科
昭 33. 8. 2	鉄筋3階建北校舎を竣工する。		学大臣賞を受賞する。
昭 39. 3.21	給食室鉄筋平屋建を竣工する。	平 29.11.22	研視聴覚研究大会を開催する。